NEWS RELEASE



「PRANETS」の列車位置情報把握機能の使用開始について

平成20年11月12日

現行の列車位置検知システムの機能をリニューアルし、"**お客様への情報提供のサービスアップ**"を図るため、運転支援システム「**PRANETS** (Positioning system for RAII NETwork and Safety operating)」の列車位置情報把握機能の使用を開始します。

1.列車位置情報把握機能の概要

GPS衛星を活用して、全国の貨物列車の位置をリアルタイムで把握することにより、コンテナ位置情報や貨物列車の遅れ情報などを正確に入手し、お客様に提供する情報の精度を高めて、サービスアップを実現します。

(注)平成20年度「日本鉄道賞選考委員会特別賞」を受賞しました。

2.列車位置情報把握機能の特徴

- (1) 列車位置情報を2分に1回更新
- (2) 全国の主要線区が対象
- (3) 貨物列車の遅れ時分を正確に表示
- (注)現行の列車位置検知システムは、機能が限定的(特定線区のみ対象、情報の更新間隔が30分に1回)なため、お客様から改善のご要望を頂いており、改善を図りました。

3.使用開始時期

平成20年12月から段階的に東海道線を最初に、平成20年度末までに 山陽線、東北線、高崎線など全国の主要線区への導入を予定しています。

運転支援システム 「PRANETS」

GPS衛星

運転支援機能

車載表示端末



ACTIS

運転情報伝達システム

平成20年 3月~ 東海道線使用開始 平成20年10月~ 山陽線使用開始 平成20年11月~ 東北線使用開始

平成21年3月末までに全国で導入予定

通信事業者携帯電話網



リアルタイムでの列車、コンテナ位置情報の把握と情報提供により、荷主・フォワーダへのサービスレベルが飛躍的に向上。

また、夜間一人乗務の多い貨物列車ドライバーに対して画像・音声で情報提供し、運転操縦をサポート。

列車位置情報の収集

列車位置情報の提供

列車位置情報把握機能



列車位置情報の収集・表示・提供



新列車位置情報管理 システム

荷主・フォワーダーに 列車・コンテナの位置を提供 平成20年度内に導入予定



| Description |